

堺市南区基本計画(案)についてのご意見の要旨と本市の考え方<意見募集>

	ご意見の要旨	市の考え方
基本方針 1 重点施策「地域コミュニティの活性化」		
1	<p>泉北ニュータウンの緑道の樹木の維持と新規開発、新規植樹を積極的に進めるべきである。緑道は泉北ニュータウンにとって最も重要な特徴であり、貴重な財産である。住み続けたい、そして住みたくなる街として、あらゆる世代にとって価値が高い豊かな暮らしの象徴である。特に、近畿大学医学部及び近畿大学病院の移転に伴い、多くの緑道や公園を失った。これら失った緑を取り戻す施策を進めてほしい。</p>	<p>緑道や公園は南区の大きな特徴だと考えており、基本方針 3 の 2 つ目の重点施策において、貴重な緑空間などの地域資源を区民の誇りとして次世代へと継承することを位置付けております。</p> <p>市民の方々の安全・安心や快適な生活環境を確保するため、緑道や公園の樹木を定期的に剪定するとともに、樹木による越境・通行阻害等が生じないように計画的に更新するなど豊かな緑を維持してまいります。</p> <p>また、近畿大学医学部等の移転に伴う施設整備においては、良好な緑景観を形成するように敷地内緑化が行われ、田園公園等の整備により一体的な空間を形成し、健康や生きがいを感じられる場を創出することとしております。</p>
2	<p>地域力の高揚に向けた行政の取組とえば、イベントや箱モノという発想になりがちですが、地域への貢献を主眼とした小規模や単発の取組に対し、金銭の補助ではなく、許認可や広報などで地域の活動を応援し、地域力の高揚に結び付けてほしい。</p>	<p>地域貢献に向けた取組は地域の活性化やコミュニティの形成に非常に重要であると考えており、基本方針 1 の 1 つ目の重点施策に位置付けております。いただいたご意見を踏まえ、一部文言を修正します。</p>
3	<p>団地のリフォーム支援や建て替えにおいては、互いにコミュニケーション及び交流が可能な住空間にしてほしい。団地内の集会スペースを子どもの教育や保育施設、日本語を母国語としない方々の日本語や文化の学び、また文化交流の場、障害当事者との交流の場として活用する。</p>	<p>いただいたご意見は地域コミュニティの活性化につながる重要な視点であると考えており、基本方針 1 の 1 つ目の重点施策として位置付けております。ご意見は今後の施策・事業の参考にさせていただきます。</p>
基本方針 1 重点施策「災害に強く安心して快適に暮らせる都市環境の形成」		
4	<p>歩道がなく車の交通量が激しい道路で、何度も危ない場面を見ている。歩道があれば安心して通行できる。緑が多い南区は素晴らしいが、見晴らしがよく治安のよいまちにしてほしい。明るい南区になり安心して暮らせると思う。</p>	<p>安全・安心に暮らせる環境の整備は重要な視点ととらえております。ご意見は、施策・事業の参考にさせていただきます。</p>
5	<p>住宅の生け垣が歩道まではみ出しており、危険である。安全なまちづくりをしてほしい。</p>	<p>道路に張り出す樹木などについては、直接土地所有者に対し指導を行うなど問題解決に努めております。今後も地域と協力しながら進め</p>

堺市南区基本計画(案)についてのご意見の要旨と本市の考え方〈意見募集〉

	ご意見の要旨	市の考え方
		てまいります。
6	<p>近畿大学医学部付属病院の泉ヶ丘への移転により、周囲の道路の混雑が予想されるため、混雑緩和をしてほしい。</p>	<p>近畿大学医学部等の開設に伴う交通増加を見据え、交通シミュレーションを実施し、交通管理者である大阪府警察本部と協議を重ねてきました。現在、その協議に基づき対策を進めているところです。具体的な対策として、三原台1丁交差点を中心に道路拡幅を行い、車線数を増やし交通混雑の緩和を図ってまいります。</p> <p>また、道路拡幅に合わせ、三原台1丁交差点に近接する商業施設駐車場入口を交差点から離れた位置に移動し、交通混雑の緩和を図ってまいります。</p> <p>加えて、広域の案内看板によりアクセスルートの分散を図り、交通混雑の緩和に繋げてまいります。</p>
7	<p>泉北ニュータウン創成期の団地や戸建てに入居した世代の高齢化により、廃屋や空き地が目につくようになって久しい。廃屋や空き地を放任せずに次の現役世代に速やかに手渡すことを促す具体的施策はないか。</p>	<p>堺市では、平成29年に堺市空家等対策計画を策定し、計画に基づき、空き家化の予防や空き家の適正管理の啓発等、総合的に空き家対策に取り組んでおります。また、令和2年度より、民間の不動産団体と連携し、空家等利活用支援制度として利活用をお考えの方への支援を実施しております。</p> <p>廃屋や空き地対策は、安全・安心に暮らせる環境の形成において、重要な視点ととらえております。今後の施策・事業の参考にさせていただきます。</p>
8	<p>高齢化、少子化に対し、まず居住環境の改善が必要だと思う。市が現在行っている子育て世代への支援及び団地のリフォーム支援のほか、府と共同での団地の建替えにより、子育て世代、シニア世代などバリアフリーで基本的にだれでも負担が少なく利用できるような対応してもらいたい。また、各地区の団地等が築年数を経ているので、基本的な耐震性等に不安がある。早急に低層化と防災、防犯に強いニュータウンにしてもらいたい。</p>	<p>バリアフリー対応も含めた居住環境の改善や、防災・防犯への対策は、重要な視点であると考えおり、基本方針1の2つ目の重点施策に位置付けています。いただいたご意見は今後の施策・事業の参考にさせていただきます。</p>

堺市南区基本計画(案)についてのご意見の要旨と本市の考え方<意見募集>

	ご意見の要旨	市の考え方
9	各近隣センターにドラッグストアやコンビニに入ってもら。現状では、ドラッグストアなどに行くためには坂を上る必要があるなど高齢者等気軽に行けない。近隣センターにあれば緑道内にあるため、散歩の途中に行ける。購入品を宅配すれば手ぶらで買い物でき、新型コロナ感染症対策にもなる。	近隣センターについては、人口減少や高齢化に加え、駅前や周辺地域での大型店舗開設等によって商業機能維持が難しくなっており、スーパー等の閉店が相次いでおります。こうしたことから、現在高倉台において区画整理事業を用いた再整備の計画を進めております。他の近隣センターにおいても可能な限り商業機能の維持・向上に努めてまいります。
10	マンション住民である。地震対応訓練はどこをお願いすればいいか。	各校区では自主防災組織を中心に地震対応訓練を含めた防災訓練を実施しています。地域主体の自主防災組織を強化し、安全・安心に向けた区民の意識向上と地域力の強化は重要な視点と考えており、基本方針 1 の 1 つ目の重点施策に位置付けております。
基本方針 1 フラッグシップモデル		
11	「あたらしい避難所」について、南区には多くの高齢者・障害者・難病の人、ひとり親家庭、生活困窮者が暮らしている。災害時は坂の多い南区で小学校まで避難できる人がどれだけいるだろうか。在宅非難が増え、孤立し、災害関連死につながる心配が大きい。自治会も高齢化し、未加入も増え、負担が大きい。小学校区・中学校区というとらえ方で小中学校とも協議を重ね、小 5・6 年、中 1～3 年とその親が中心となって活動できるシステムが必要だと思う。	本市としても地域主体の自主防災組織の強化は重要な視点であると考えており、基本方針 1 の 1 つ目及び 2 つ目の重点施策に位置付けております。いただいたご意見を今後の施策・事業の参考にさせていただきます。
12	「次世代の地域人材育成」について、小 5・6 年、中学 1～3 年の 5 年間で、地域の高齢者・障害者の「お元気ですか訪問+ゴミ出し、買物等」を行う。また、「玄関先まで避難」につなげることで、「避難をあきらめる」「避難すべき人が避難しない」ことを防ぎ、避難所でも在宅非難でも、物資や支援が届きやすくなる。子ども達は地域の人に愛され、役に立つ自分が自信につながり、社会人になっても「人とつながる意識・防災の意識」があり、堺を、そして南区を愛する人に育つと思う。	南区では、「次世代の地域人材育成」や防災意識の向上など、安全・安心に暮らすことができる環境に向けて取り組んでいきたいと考えております。いただいたご意見は、今後の施策・事業の参考にさせていただきます。

堺市南区基本計画(案)についてのご意見の要旨と本市の考え方<意見募集>

	ご意見の要旨	市の考え方
基本方針 2 重点施策「子育て支援・教育環境の充実」		
13	<p>少子化対応として、市立小学校の統廃合をもっと進めてほしい。</p>	<p>学校規模に起因する様々な教育課題を解消し、教育環境の充実を図るため、11 学級以下（支援学級を除く）の小学校については、すべての学年でクラス替えが可能となるよう、児童数の推移を勘案するとともに地域等の意見を聴きながら、再編整備に取り組んでおります。</p>
14	<p>小学校では通級指導教室を利用しているも、中学校に進学すれば、特別支援学級か通常学級への選択を迫られている。区内に中学校の通級指導教室の開室を基本計画に盛り込んでほしい。</p>	<p>南区において、令和 2 年度は小学校に 4 校、中学校に 1 校で通級指導教室が開設されており、各教科等の指導は通常の学級で受けつつ、障害に応じた特別な指導を受けることができます。また、同教室については、近隣校に在籍する子どもについても保護者等の送迎があれば通うことができるようになっております。いただいたご意見につきましては今後の参考にさせていただき、より一層の学校間の連携や特別支援教育コーディネーターによる支援の充実を進めてまいります。</p> <p>なお、本計画は区政運営の基本方針を示すものであって、具体的な事業は掲載しておりません。ご了承いただきますようお願いいたします。</p>
15	<p>区内に上神谷支援学校があるが、他区からの通学にはバスがあるとは言え、遠いと思う。堺市内の各区に支援学校を設置して、区として、福祉機関等とも連携しながら、障害児教育を担ってほしい。</p>	<p>学校の新設については、地域のつながりを考慮して周辺地域の住民の方との協議を行うなど、慎重に検討を重ねる必要がございます。いただいたご意見を参考に、今後も障害のある子どもへの支援の充実に取り組んでまいります。</p> <p>福祉機関等との連携については、支援学校に配置している特別支援教育コーディネーターが窓口担当しております。今後とも、特別支援教育コーディネーター研修等を実施し、各関係機関とのスムーズな連携ができるよう専門性の向上に努めてまいります。</p> <p>また、南区役所としましても、今後とも関係機関と連携し障害のある子どもたちの育ちを支援してまいります。</p>

堺市南区基本計画(案)についてのご意見の要旨と本市の考え方<意見募集>

	ご意見の要旨	市の考え方
16	<p>人口減少、高齢化という南区の課題を解決するためには、高齢者の活用、子育て世代の他市町村からの人口流入や南区での出産、住みたいと思ってもらえるまちにすることが大事である。</p> <p>そこで、図書館を中心とした教育環境をつくってはどうか。駅前の公園内に図書館をつくり、子どもたちの自習できる環境や高齢者などのボランティアのサポートを得て社会的な教育環境をつくるとよい。民間の力も借り、レストランや書店、喫茶なども備え、分館とも連携しながら、親、子ども、大学生、高齢者など様々な世代の方が集える図書館にするなど、図書館を中心としたまちづくりを検討してほしい。</p>	<p>いただいたご意見について、子どもの豊かな育ちや学びの環境の充実は重要なことであると考えており、図書館を中心に様々な世代の方が豊かな知識や本を読む楽しさ、市民が自発的に学習活動や交流する場を設けるなど、それぞれの生活に潤いをもたらすことができる環境は南区がめざす「文化と教育の都市^{まち}」にも沿う姿であると認識しております。</p>
17	<p>KGI「南区合計特殊出生率」を指標としている意味が分かりません。「子育て、学びの支援の環境を整える」ことで、堺市外、南区外で子どもを生んだ人たちが転入してきてくれれば良いのではないかと。「小・中学校の生徒数」「南区在住年数」の増加をめざすべきではないかと。</p>	<p>子育て・学びの環境を整えることにより、市外・区外から多くの方に転入いただき、また、南区在住の子育て世代の方にも安心して妊娠・出産していただきたいと考えております。それぞれの成果をはかるため、南区人口の社会増と南区合計特殊出生率の増加を KGI としております。</p>
基本方針 2 重点施策「健康で長生きできる社会の構築」		
18	<p>「健康に暮らす」ことは大切だとは思いますが、「人権・多様性の尊重」を重点施策としているのだから、「健康で長生きできる」より、「病気や障害があってもいきいきとその人らしく暮らす」方が大切だと思う。「健康」も「長生き」もあまりにもハードルが高く、病気や障害があってはいけないのだろうか、と悩んでしまう。</p>	<p>ご意見のとおり、誰もがいきいきと生活するということは重要であると考えており、その視点は基本方針 2 の 3 つ目の項目に位置付けております。一方で、健康の保持・増進や健康寿命の延伸も同じように重要な項目であり、基本方針 2 の 2 つ目の項目に位置付けております。どちらも重要な項目として、それぞれ据えております。</p>
基本方針 2 重点施策「市民の参加と協働による地域福祉の推進」		
19	<p>シニア層の社会経験を生かせるような仕掛けがほしい。市や区の事業、あるいは個人や会社の仕事に、大小問わず、単発もしくは継続的に、気軽に募集して気軽に応募できる仕組みはできないか。現行のシルバー人材センター制度をもっと拡充したり、もっと敷居を低くしたりできないか。区民の行政への参画にもなる。</p>	<p>自治会活動など様々な地域の活動において、シニア層の経験や知識は非常に貴重な力であると考えており、また社会参加などを通して生きがいを持って暮らせる環境の形成は重要な視点であることから基本方針 2 の 3 つ目の重点施策として据えております。</p> <p>また、堺市シルバー人材センターでは、シニア層の社会参加をより一層推進できるように、</p>

堺市南区基本計画(案)についてのご意見の要旨と本市の考え方<意見募集>

	ご意見の要旨	市の考え方
		多種多様な就業機会を提供できるよう努めております。いただいたご意見は、今後の施策・事業の参考にさせていただきます。
20	スーパーで障がい者、高齢者で車いす、シニアカーで買い物する時ひざ上にかごを載せるが、バランスが悪いと手前に人や商品等を入れる時落としたりするので、固定できる専用トレイの設置を区内のスーパー等で行って欲しい。	いただいたご意見について、誰もがいきいきと自分らしく生活できるような環境の形成は重要な視点と考えており、基本方針2の3つ目の重点施策に位置付けております。ご意見は今後の施策・事業の参考にさせていただきます。
21	シニア層の活動が少なくなっていると思う。活躍できる場、機会があれば手伝いたい。	自治会活動など様々な地域の活動において、シニア層の経験や知識は非常に貴重な力であると考えており、また社会参加などを通して生きがいを持って暮らせる環境の形成は重要な視点であることから基本方針2の3つ目の重点施策として据えております。
基本方針2 フラッグシップモデル		
22	「『いのち輝く未来社会』をデザインする」について、その「いのち」に当然障害者児とその家族、難病の人、ひとり親家庭、ヤングケアラー含めていると思う。それをふまえて、「デザイン」「ヘルスケア」というのは、どういった意味でフラッグシップモデルとされたのか。	すべての方の「いのち輝く未来社会」を考えています。令和7(2025)年に予定されている大阪・関西万博のテーマにもなっている「いのち輝く未来社会のデザイン」を軸に、南区では、泉北ニュータウン地域をフィールドとする「堺スマートシティ戦略」、「(仮称) SENBOKU New Design」等を踏まえた事業との連携を進めてまいります。
23	「区行政により横断的に最適化(カスタマイズ)して展開」について、「カスタマイズ」と「最適化」は意味が異なる。どんなことをどうするのかわからない。	ご指摘のとおり、「最適化」と「カスタマイズ」は意味が異なりますが、区行政を「最適化」するには、「カスタマイズ」が必要であるという思いを込めて記載しました。いただいたご意見を踏まえ「最適化」に統一いたします。
基本方針3 重点施策「スマート区役所」の実現		
24	「スマート区役所」について、具体的にはどんな区役所をめざすのか。今の窓口や申請がどう変われば「スマート」なのか。窓口でICTにより手話通訳や外国語対応できるようになるのか。手話での対応をしてくれる人が南区には2人おられるのに、いつ行っても留守。そう言った対応もできるようになるのか。南区役所にせっかくできた南区内の障害者作業所が一堂に会せる場所「ギャラリーみなみかぜ」	南区では、多言語対応ツール等の利用拡充、来庁予約システムの試行導入などを行っており、障害のある方への対応におけるICTの活用についても検討してまいります。また、ICT等の技術導入とあわせて、すべての人にとってやさしい空間の創造に努め、安全・安心で高機能な区民サービスを提供してまいります。なお、ギャラリーみなみかぜは、コロナウィルス

堺市南区基本計画(案)についてのご意見の要旨と本市の考え方<意見募集>

	ご意見の要旨	市の考え方
	<p>について、今はほぼ閉店状態ですが、維持され、より利用しやすくなるのか。</p> <p>また、区役所は災害時、各避難所へ食糧供給する拠点となるので、ICTを駆使して、「あたらしい避難所」と連携してください。</p>	<p>感染症の状況を踏まえながら再開について検討してまいります。</p> <p>「あたらしい避難所」との連携については、いただいたご意見を今後の施策・事業の参考にさせていただきます。</p>
基本方針3 重点施策「地域資源を生かしたブランドの創出」		
25	<p>丘の斜面や公園の周囲などにある林も、緑道や公園同様価値ある南区の特徴である。その面積を算出するだけでなく、樹木や昆虫や鳥の種類や概数などについて愛好者から報告を受けることにより、その施策を具体的な成果として発表できるのではないかと。もしそれらが減っていれば、具体的な対策も立てられる。また、この報告は新たな住民を引き寄せるための重要な鍵になり得る。漠然と「緑豊かな」と表現するより「クヌギが約〇〇本、アキアカネが約〇〇匹、メジロが約〇〇羽、ウグイスが約〇〇羽」などのほうが、遥かに印象が強いのではないかと。</p>	<p>南区の有する自然や生物などの状況を、樹木や昆虫、鳥の概数などで表現するというご提案は、調査主体や日時等による誤差等の課題があるため、本計画には掲載しかねますが、今後の施策の参考にさせていただきます。</p> <p>なお、本市では、生物多様性 web サイト「堺いきもの情報館」において、市内に生息・生育する野生生物の写真投稿を通じて、市内の生物情報を皆さんと一緒に集めて共有する「いきものマップ」を作成しております。</p>
26	<p>農業は積極的に維持もしくは拡大すべき重要な存在である。産業の一つであることはもちろん、その景観は南区の貴重な財産であり、就労の場としての価値も見出せる。個人や家族での経営ではなく、会社として行えば、交代で休みがとれ、天候や健康の状況が変化しても決定的なダメージは緩和される。団地に住んで田畑に通勤する現役世代を生み出せないかと。</p>	<p>農業は南区の重要な産業のひとつであると考えています。市では、新たに農業に従事することを希望されている方の相談窓口を設置しています。相談者それぞれの状況に応じた支援により、毎年数名の新規就農者が誕生しております。これからも堺農業を支える担い手の確保育成を進めてまいります。</p>
基本方針3 重点施策「魅力的な都市空間の創造」		
27	<p>「HELLO CYCLING (ハローサイクリング)」システムを活用したシェアサイクルの実証実験をさらに推進し、定着させてほしい。自転車は車と比べ、環境保護、健康維持、道路混雑緩和と、得られる益が大きい。近隣センターの他にもステーションを設置して、より自宅の近くから利用できるようにしたり、泉ヶ丘地域だけでなく榎・美木多、光明池などへも広域化すべきではないかと。</p>	<p>自転車は、身近な移動手段で健康増進にも寄与する乗り物であり、さらに感染症対策に有効であるなどのメリットも多い乗り物です。</p> <p>現在実施中の実証実験で使用している自転車は電動アシスト付自転車であり、南区の丘陵地においても活用できることからシェアサイクルの定着に向け、近隣センターの他にもポートの設置を検討してまいります。また、利用状況等の分析を行いエリア拡大も検討してまいります。</p>

堺市南区基本計画(案)についてのご意見の要旨と本市の考え方<意見募集>

	ご意見の要旨	市の考え方
28	<p>フリーアドレス・レンタル・スペース、高速インターネット通信、カフェなどを備えて、リモートワークを応援する。駐車場さえあれば住宅地や郊外でもよい。団地を取り壊した跡地や、近隣センターも立地候補になるのではないかと。現役世代の就労と定住を促すことに貢献できると思う。</p>	<p>基本方針3のフラッグシップモデル「職住一体・近接や職住融合(リモートワーク)など様々な職住のあり方が調和する都市の形成」でもお示ししているように、南区の特色を生かして様々な生活の様式、働き方、住まい方の実現をめざしております。特に新型コロナウイルス症の出現により、リモートワークの必要性や可能性が広がっていることから、環境整備に向けて取り組んでまいりたいと考えております。</p>
29	<p>市、府、公の団地や解体地、老朽化した施設を開放し、臨海地帯企業の研究所、IT企業等第3産業の誘致を願いたい。</p>	<p>堺市では、「イノベーション投資促進条例」をはじめとした企業投資促進事業により、近畿大学医学部及び近畿大学病院の開設が予定されている泉ヶ丘駅周辺エリアを対象として、次世代ヘルスケア関連産業を中心とした企業の事務所や研究所の立地誘導、賃貸オフィスビルの設置支援等を行っております。これらの事業を実施することで、事業所を集積させ、雇用機会や事業機会の拡大を図ってまいります。</p>
30	<p>南区の若者が職住一体できるために、産業集積の拡大をしてほしい。泉北高速鉄道の運賃が各私鉄より高いのは職住の問題になってくると思う。</p>	<p>堺市では、「イノベーション投資促進条例」をはじめとした企業投資促進事業により、近畿大学医学部及び近畿大学病院の開設が予定されている泉ヶ丘駅周辺エリアを対象として、次世代ヘルスケア関連産業を中心とした企業の事務所や研究所の立地誘導、賃貸オフィスビルの設置支援等を行っております。これらの事業を実施することで、事業所を集積させ、雇用機会や事業機会の拡大を図ってまいります。</p> <p>また、泉北高速鉄道の更なる運賃負担の軽減については、民営化による効果が、運賃値下げなど泉北高速鉄道の利便性向上に活用されるよう鉄道事業者働きかけてまいります。</p>
<p>基本方針3 フラッグシップモデル</p>		
31	<p>新型コロナウイルス感染症の出現、影響により「職住分離」から「職住一体」へと方向が変わったのか。</p>	<p>基本方針3のフラッグシップモデル「職住一体・近接や職住融合(リモートワーク)など様々な職住のあり方が調和する都市の形成」でもお示ししているように、南区の特色を生かして様々な生活の様式、働き方、住まい方の実現をめざしております。特に新型コロナウイルス症</p>

堺市南区基本計画(案)についてのご意見の要旨と本市の考え方<意見募集>

	ご意見の要旨	市の考え方
		<p>の出現により、リモートワークの必要性や可能性が広がったことから、環境整備に向けて取り組んでまいりたいと考えております。</p>
32	<p>KGI「3 駅の乗降者数の維持」について、区内外の人を南区に誘引し、3 駅乗降者数で成果をはかるのは違和感がある。「おでかけ応援バス」「高齢者免許返納」をすすめたことで、バスでの移動が増えている。南区は丘陵地で移動が大変である。駅まで行くのもつらい。まずは「移動できること」をめざしてほしい。障害者も「おでかけ応援バス(100円)」を使えるようにしてほしい。泉北高速ののりつぎ代はなくなったが、ニュータウン内の乗車賃は下がっておらず、その上、中もずや三国丘との乗り換えが不便になった。乗降者が減るのは当然だと思う。何をしてもどこに行くにもニュータウンは不便で、バス代も高い。「こおどり」を見にきてもらうには「櫻井神社前」か「片蔵」で乗降するのだが、1 時間に1~2本で、これでは「来て!」とは言えないと思う。「区役所からの直通バス(100円)」なども考えてほしい。</p>	<p>基本方針3で「魅力的な都市空間の創造」を重点施策に位置付け、南区に「行きたい」、「住みたい」、そして「住み続けたい」と思っただけのような施策を推進し、そのうち南区の来訪や往来の増加について「南区内3 駅乗降者数」により、成果をはかりたいと考えております。なお、ご指摘いただいた区内の移動について、バスでの移動に加え、ICTを活用したモビリティ分野の推進やシェアサイクル等様々な移動手段の確保、整備等を推進し、魅力的な都市空間の創造を進めてまいります。</p> <p>バス会社によって適用内容は異なりますが、身体障害者及び知的障害者に対して、それぞれ旅客運賃の割引制度を設けております。また、JR や私鉄各社においても旅客運賃の割引制度を設けておりますので、現行の制度のご利用をお願いいたします。今後も、ご意見を参考にしながら、社会参加の促進を図る観点から障害のある方に対する取組について検討していきたいと考えております。</p> <p>また、南海バスの運賃や便数におけるご意見につきましては、南海バス株式会社と共有させていただきます。南海電鉄及び泉北高速鉄道のダイヤ編成につきましては、運行主体である事業者が需要予測、採算性、運行効率性などを踏まえ経営判断されるものと認識しておりますが、本市としましても、引き続き、市民の交通利便性の向上が広く実現されるよう、両事業者に働きかけてまいります。</p>